

**日本食品科学工学会東北支部（令和元年大会）および  
日本栄養・食糧学会東北支部（第53回大会）合同支部大会**

下記の日程で合同支部大会を開催いたしますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

日程：令和元年11月16日（土）午後から17日（日）午前まで

場所：東北大学片平さくらホール（980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1）

プログラム：

公開シンポジウム、一般講演（発表時間は8分、質疑2分の計10分を予定）、情報交換会

公開シンポジウム 「ここまでわかった食品の栄養・嗜好・機能」

立花 宏文（九州大学大学院農学研究院）

「機能性フードペアリング：食品因子の機能的相互作用」

橋本 博之（築野食品工業株式会社）

「分析技術が先導する食品（こめ油）のR&D ～MSや近赤外分光技術の有効活用～」

駒井 三千夫（東北大学大学院農学研究科）

「炭酸や香辛料成分の受容機構と味受容体の遺伝子多型の解析」

下田 満哉（九州大学名誉教授）

「味と香りの連携がおいしさを造る」

情報交換会 11月16日（土）夕方（会費は未定）

一般講演申込方法

要旨の締め切りは、9月30日（月）必着です。演題要旨は、A4版用紙に上下左右の縁より25mm空けて、その枠内に12ポイントで、お書き下さい。最初の3～4行までには、左側にスペース50mmを空け、演題、発表者氏名（演者に○）、所属、発表分類（「食工」あるいは「栄食」）の順に記入し、1行空けて要旨をご記入下さい。E-mailで、**日本食品科学工学会東北支部庶務幹事（hayatosp@hirosaki-u.ac.jp）**と**日本栄養・食糧学会東北支部庶務幹事（h\_izawa@auhw.ac.jp）**の両方に送付下さい。

日本食品科学工学会東北支部 若手奨励賞

日本食品科学工学会東北支部では、平成31年4月1日時点で35歳以下の会員による一般講演のうち、優秀な発表に日本食品科学工学会東北支部 若手奨励賞を授与します。対象は、エントリーした演題から選出することとしております。奨励賞の対象演題としてエントリーをご希望される場合は、その旨を日本食品科学工学会東北支部庶務幹事（hayatosp@hirosaki-u.ac.jp）までお知らせください。また、学生発表者には日本食品科学工学会東北支部から旅費補助がありますので、ご希望される場合はその旨もご連絡下さい。

日本栄養・食糧学会東北支部 若手奨励賞

日本栄養・食糧学会東北支部では、発表時35歳以下の会員による一般講演のうち、優秀な発表に日本栄養・食糧学会東北支部 若手奨励賞を授与します。ただし、過去に受賞した者は対象外といたします。対象は、エントリーした演題から選出することとしております。奨励賞の対象演題としてエントリーをご希望される場合は、その旨を日本栄養・食糧学会東北支部庶務幹事（h\_izawa@auhw.ac.jp）までお知らせください。

合同支部大会長（世話人代表） 西川 正純（宮城大学）

世話人 池田 郁男（東北大学）、仲川 清隆（東北大学）、庄子 真樹（宮城大学）

問い合わせ先

公開シンポジウムに関すること

合同支部大会事務局 庄子 真樹 (宮城大学地域連携センター兼食産業学群)

E-mail: syoujin@myu.ac.jp 電話 022-377-8319 (9321)

日本食品科学工学会に関すること

日本食品科学工学会東北支部庶務幹事 前多 隼人 (弘前大学)

E-mail: hayatosp@hirosaki-u.ac.jp 電話 0172-39-3790

日本栄養・食糧学会に関すること

日本栄養・食糧学会東北支部庶務幹事 井澤 弘美 (青森県立保健大学)

E-mail: h\_izawa@auhw.ac.jp 電話 017-765-4096